



泉中学校
学校だより

はなだて

No. 18 令和5年3月9日

いわき市立泉中学校

☎56-6043

発行責任者 校長 鈴木正人



"卒業"・"修了"を前にして

卒業証書授与式が、来週13日に迫りました。3年生の皆さん、卒業おめでとうございます。いよいよ学び舎を去る時が近づいてきました。式は、中学校の全課程修了を意味するものであり、この3年間で心身共に成長した証として証書を授与するのです。そして成長した皆さんの姿を、地域の関係者や在校生、職員共々、お祝いする場でもあります。コロナ禍により残念ながら、式の内容や参加者数を制限して行いますが、これまでお世話になった方々へ感謝の気持ちを表しつつ、中学校卒業を迎えてほしいと思います。旅立ちにあたって、母校中学校で学んだこと、身に付けたことに自信と誇りを持ち、それぞれの夢に向かって進んでいくことを期待しています。そして、卒業生として母校を愛し、地域を支えていく人材になってほしいのです。卒業生のみなさんの前途に輝かしい未来が拓けていくことを願っています。

1・2年生にとっても、学年の区切り修了式を控えています。修了とは、それぞれの学年の課程を学び終え、上の学年への進級を迎えることを意味します。新年度の4月にはそれぞれが次のステージに立つこととなります。高校へ進学する3年生には言うまでもありませんが、進級する1・2年生も自分の将来に近づく一步を踏み出すことでもあります。そこで、改めて自分は何が好きで、どのような分野に向いているのかを確認してみることで、進んでいくべき方向性が見えてくるでしょう。まっすぐ進むか、方向を変えるかを修正しながら進むのです。視野を広く持ちながら、自分の適性を見極め、さらに伸ばしていくには、春休みを含めた学年の変わり目であるこの時期は大切です。それぞれが健康・安全に気を配り、夢と希望を携えて新年度を迎えましょう。



「卒業記念品 パイプ椅子35脚」
寄贈、ありがとうございます。

今年度 PTA活動をまとめる ご協力ありがとうございました

昨日8日、PTA本部役員会を行いました。後日予定の会計監査を行えば、今年度の活動を全て締めくくる事となります。コロナ禍により、今年度も4月の総会は書面による開催となり、本部活動、各委員会の活動とも中止・縮小という結果となりました（補導委員には、夏休み中、個別に巡回補導をお願いしました。また校舎周辺の草刈りなど役員さんを中心にご協力いただきました）。本役員会において協議された活動反省と次年度計画案については、4月計画の総会で報告・提案する予定です。なお、次年度は泉地区が小名浜方部連Pの運営担当となりますので、ご協力よろしくお願ひします。

東日本大震災から12年

この11日をもって、12年を迎えます。あれほど悲惨な災害も、時間の経過と共に記憶の中でも過去になりつつあります。震災前の生活に近づけるための復興も未だ道半ばです。県のスローガンは、「ひとつ、ひとつ、実現するふくしま」。まだまだ課題は多いですが、より良い復興の実現に向けて、私たちも関心を持ち取り組みたいものです。

コロナ感染予防を心がけて

感染者数に低下傾向が見られありがたい現状です。今後、感染症としての分類変更や生活上のマスクの取り扱いも話題にあがっています。ただ、感染力をもった病気である事実は変わらず、学校内など集団生活では、感染予防を続けています。なお、年度末の転退職職員の離任式等は、今年度も行いませんのでご了承ください。